



簡単に、効果的に、 サードパーティを管理する

HighBond の ThirdPartyBond を使用して、効率と拡張性に優れた統合型のサードパーティリスクマネジメント プログラムを組織全体に導入する

高成長と効率の追求に集中する傾向が続く中、組織は業務の外部委託先への依存を強めています。結果として、サードパーティリスクマネジメント プログラムはますます大きくなり、複雑化しています。これにより、能動的にリスクに対処し、効率的かつ効果的に規制および契約のコンプライアンスを保証することが一層難しくなっています。

サードパーティ リスクマネジメント プログラムの責任を負う

すべてのサードパーティが引き起こすリスクを組織全体で簡単に評価、管理、監視します。一元化された統合型プラットフォームでエラーのリスクを低減し、データの重複を防止して、作業時間を短縮します。最もリスクが高いサードパーティをすばやく特定して優先度を決定し、高いコストにつながるデータ違反を防止します。使いやすいストーリーボード視覚化とレポートでは、サードパーティのリスクをリアルタイムで把握できます。

セキュリティ、財務、企業特性インテリジェンス プロバイダーをすばやくインポートまたは統合し、手動による管理作業を削減します。データおよびプロセス自動化により、安全かつ簡単な方法で新しい業者との協業を始めます。深いデータ洞察とリアルタイムのレポート、高度なアナリティクス機能を利用して、スムーズな意思決定と管理職によるリスクの把握を可能にします。

GALVANIZE の THIRDPARTYBOND ソリューションにおけるリスクへの対処方法の特徴

ほとんどのサードパーティ管理プログラムは最初の定義が曖昧すぎるか、柔軟性がなく変化に対応できないため、停滞するか失敗します。

HighBond に基づく ThirdPartyBond は、時間の経過とともに発生する変化やプログラムの成熟に容易に対応できるように設計されています。ThirdPartyBond では、ビジネス、規制、リスクの状況の変化に適応するときの複雑さがなく、その場で簡単に進化することができます。ハードコーディングされたソフトウェアの制約はありません。

ThirdPartyBond を使用すると次のことができるようになります。

- + 1つの集中管理されたプラットフォームですべてのサードパーティを管理する
- + サードパーティ リスク評価アンケートを簡単に展開する
- + 迅速かつ効率的なサードパーティ評価プロセスで、新しいサードパーティとの契約を締結する時間を短縮する
- + リスクを追跡し、改善作業の優先度を戦略的に決定することで、サードパーティ全体のうち最も優先度が高いリスクを効果的に低減する
- + 使いやすい視覚化ダッシュボードとレポートでは、サードパーティのリスクをリアルタイムで把握。

主な機能

- + 一元化されたサードパーティー一覧
- + サードパーティーの一括インポート
- + エンドツーエンドのサードパーティ評価管理
- + リスクに基づく統制評価
- + あらかじめ構築された業界標準のアンケート (SIG Lite および CAIQ Lite)
- + サードパーティ セキュリティおよび財務インテリジェンス プロバイダーとの統合
- + サードパーティ KPI および KRI レポート
- + SLA パフォーマンス監視
- + 契約管理

THIRDPARTYBOND ソリューションのすぐに使えるコンテンツ

- + 1つの 影響度レポート
- + サードパーティ分類アンケート
- + SIG Lite 2021
- + CAIQ Lite
- + TPRM 概要およびオペレーション ストーリーボード
- + HighBond 統合ロボット

デモに関するお問い合わせ

jp.wegalvanize.com/demo

63%

サードパーティリスクマネジメントの優先度が高まっていると回答した組織の割合。

RiskRecon: The State of Third-Party Risk Management, Oct. 2020

84%

過去3年間に組織でサードパーティ インシデントを経験したと述べた回答者の割合。これは2019年の83%からわずかに上昇しています。

Deloitte EERM Survey 2020

GALVANIZE を選ぶ理由

Galvanize, a Diligent brand は、セキュリティ、リスクマネジメント、コンプライアンス、および監査プロフェッショナル向けの GRC ソフトウェアを提供するリーディングカンパニーです。統合された HighBond プラットフォームはリスクを可視化し、コンプライアンスの実証をしやすい環境を構築します。また、追加費用なく、監査・リスク・コンプライアンスの各種プログラムを成熟させることが可能です。

